



平成 26 年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社アゴーラ・ホスピタリティ・グループ
代表者名 代表取締役社長 ホーン・チョン・タ
(コード：9704 東証 1 部)
問合せ先 取締役 C F O 佐 藤 暢 樹
(TEL. 03 - 3436 - 1860)

業績予想の修正および営業外収益の増加に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 2 月 13 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、営業外収益が増加しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 26 年 12 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想値の修正（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	3,570	45	△80	△95	△ 0 円 35 銭
今回修正予想 (B)	3,370	△40	△130	△190	△ 0 円 69 銭
増 減 額 (B－A)	△200	△85	△50	△95	
増 減 率 (%)	△5.6	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 12 月期第 2 四半期)	3,387	△27	△56	△105	△ 0 円 38 銭

(参考) 個別業績予想数値の修正

平成 26 年 12 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想値の修正（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	70	△30	△30	△ 0 円 11 銭
今回修正予想 (B)	60	30	30	0 円 11 銭
増 減 額 (B－A)	△10	60	60	
増 減 率 (%)	△14.3%	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 12 月期第 2 四半期)	66	7	6	0 円 03 銭

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高でほぼ前回公表時並みの3,370百万円となる見込みですが、利益面では増加した売上原価および一般管理費用をまかなうに至らず営業損失は40百万円、経常損失は130百万円、四半期純損失は190百万円となる見込みとなったため、前項のとおり予想値を修正いたしました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、平成26年2月13日に公表した連結業績予想に変更はありません。今後、修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

※上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 営業外収益（為替差益）の増加

平成26年12月期第1四半期連結累計期間において円安の影響等により19百万円の為替差益を計上しましたが、その後の為替相場の変動等により為替差益は22百万円に増加いたしました。これは、主として当社保有の豪ドル建等の一部外貨建資産を平成26年12月期第2四半期期末（平成26年6月末日）時点において、同日の為替相場で評価したことによる為替差益によるものであり、今後の為替相場の動向に伴ってこの額は変動いたします。

以 上